

(様式2-6-2)

実習施設概要

1 保健師養成所

(1) 保健所及び市町村 (年 月 日現在)

名 称	
位 置	電話
保 健 所 長 名 (又は市町村長名)	
実習担当課(係)	
実 習 科 目	
養成所からの距離、学生の 交通手段及び所要時間	

1) 職員数 (年 月 日現在)

区 分	定 員	現 員	区 分	定 員	現 員
保 健 師			管理栄養士・栄養士		
助 産 師			診療放射線技師		
看 護 師			臨床検査技師		
医 師			事務職員		
歯科医師			そ の 他		
薬 剤 師					
獣 医 師			合 計		

2) 保健所又は市町村の組織における保健師の配置状況
(組織図及び事務分掌添付)

3) 実習を行う部門の状況

ア 本年度の方針と目標

方針
目標

イ 看護職員の継続教育実施状況（前年度及び今年度実績）

実習施設内研修	実施件数	件	受講者延べ人数	人
実習施設外研修	参加件数	件	受講者延べ人数	人
研修会名	年月	内 容		参加者数

ウ 各種基準、手順の整備状況

区 分	整 備 状 況

4) 実習指導者の略歴

氏 名	免許の種類	専門学歴 (卒業年)	実習指導者講習会（修了年）	実務年数
	保健師 助産師 看護師	大学 短大 養成所		
	保健師 助産師 看護師	大学 短大 養成所		
	保健師 助産師 看護師	大学 短大 養成所		

5) 設備、図書等の整備状況

区 分	有 無	整 備 状 況
更衣室		
休憩室		
討 議 室		
看護関係図書		図書 冊、学術雑誌 種類
そ の 他		

6) 他校学生等の実習受入状況

区 分	学校養成所名	学生数	1グループ の学生数	実習期間	実習科目
保健師学校養成所					
助産師学校養成所					
看護師学校養成所	(課程名)				
准看護師学校養成所					
合 計					

<記載要領>

- 1 実習を行う保健所及び市町村のすべてについて養成所が作成すること。
- 2 実習施設が2以上あるときは施設別に作成すること。
- 3 1)「職員数」は、非常勤職員があるときには、括弧書きにより別掲とすること。
- 4 3)「看護職員の継続教育実施状況」については、前年度及び今年度の実績について、その代表的なものを簡潔に記載すること。
- 5 5)「設備、図書等の整備状況」については、その有無及び数を記載すること。また、整備等は、実習期間中の専用、兼用(職員/他校学生)の別を記載すること。
- 6 4)「実習指導者の略歴」については、「千葉県看護師等養成所の運営に関する指導要領」に定める実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修を修了した年及び研修の名称を記載すること。

(2) 保健所及び市町村以外の実習施設

(年 月 日現在)

施設名								
位置	電話							
開設年月日								
設置者名	代表者名 (職種)							
管理者名								
利用者数	定員 人		利用者 人		/月 (延べ		人/月)	
実習科目								
養成所からの距離、 学生の交通手段 及び所要時間								
職員数	区分	定員	現員	非常勤	区分	定員	現員	非常勤
	保健師				その他の介護職員			
	助産師				理学療法士			
	看護師				作業療法士			
	准看護師				その他			
	医師							
	介護福祉士				合計			
実習指導者の略歴	氏名	専門学歴 (卒業年)			実習指導者講習会 (修了年)		実務年数	
		大学 短大 養成所						
他校学生等の受入れ状況	区分	学生養成所	学生数	1グループ の学生数	実習期間	実習科目		
	保健師学校 養成所							
	助産師学校 養成所							
	看護師学校 養成所	(課程名)						
	准看護師学校 養成所							
	合計							
備考								

<記載要領>

- 1 実習を行うすべての施設について養成所が記載することとし、実習施設が2以上あるときは施設別に作成すること。
- 2 「施設名」欄について、診療所の場合には、診療科名まで記載すること。
- 3 「利用者数」欄については、次の数を記載すること。
 - ア 介護老人保健施設及び介護老人福祉施設の場合は、入所及び通所定員を記載すること。
 - イ 訪問看護ステーションの場合は、利用者数を記載すること。
 - ウ その他の施設の場合は、適宜その施設の利用状況が分かるような数を記載すること。
- 4 併設施設がある場合には、「備考」欄に記載すること。
- 5 介護老人保健施設及び介護老人福祉施設については、そのサービス内容を「備考」欄に記載すること。
- 6 「実習指導者の略歴」については、「千葉県看護師等養成所の運営に関する指導要領」に定める実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修を修了した年及び研修の名称を記載すること。

2 助産師養成所

(1) 病院、診療所及び助産所

(年 月 日現在)

名 称							
位 置	電話						
設 置 者 名	代表者名						
医 院 長 名 (病院・診療所)							
管 理 者 名 (助産所)	氏 名			生 年 月 日			
	免 許 取 得 日			登 録 番 号			
	業 務 従 事 年 数						
病 床 数	総 数	一 般	療 養	結 核	精 神	感 染 症	
実 習 科 目							
養成所からの距離、学生 の交通手段及び所要 時間							

<記載要領>

助産所については、入所可能人数を病床数の「総数」欄に記載すること。

1) 職員数

(年 月 日現在)

区 分	定員	現員	区 分	定員	現員	区 分	定員	現員
保 健 師			歯 科 医 師			作 業 療 法 士		
助 産 師			薬 剤 師			管 理 栄 養 士 ・ 栄 養 士		
看 護 師			診 療 放 射 線 技 師			事 務 員		
准 看 護 師			臨 床 検 査 技 師			そ の 他		
看 護 補 助 者			臨 床 工 学 技 士					
医 師			理 学 療 法 士			合 計		

2) 産科の外来・入院患者数、助産師・医師数及び分娩件数

(年 月 日現在)

産 科	外 来 患 者 延 数		入 院 患 者 延 数		助 産 師 数	医 師 数
	前 年 度	前 々 年 度	前 年 度	前 々 年 度		
分 べ ん 延 件 数 (A)						
う ち 正 常 分 べ ん 件 数 (B)						
B / A (%)						

3) 看護単位別、診療科名、病床数、入院患者数及び看護要員数（病院のみ）

（ 年 月 日現在）

看護単位	診療科名	病床数	入院患者数	看護要員数					
				保健師	助産師	看護師	准看護師	看護補助者	合計
合計									

- ※ 入院患者数は1日平均の数を記載すること。
- ※ 全看護単位について記載すること。
- ※ 実習に使用する看護単位に○印をつけること。

4) 看護部門の状況

ア 本年度の方針と目標

方針	
目標	

イ 看護職員の継続教育実施状況（前年度及び今年度実績）

実習施設内研修	実施件数	件	受講者延べ人数	人
実習施設外研修	参加件数	件	受講者延べ人数	人
研修会名	年月	内 容		参加者数

ウ 看護部門の各種基準、手順の整備状況

区 分	整 備 状 況
看護基準	
看護手順	
分べん介助手順	
保健指導指針、基準	
その他	

5) 実習指導体制

ア 勤務体制

勤務体制	三交替制 二交替制 当直制 その他 ()		
勤務時間 及び看護 方式	区 分	勤 務 時 間	看 護 方 式
	日 勤	～	機能別
	準 夜 勤	～	チームナーシング
	深 夜 勤	～	患者別受け持ち
	変 則 勤 務	～	その他
○ ○ 勤 務	～		

イ 実習指導者の略歴

看護単位	氏名	免許の種類	専門学歴 (卒業年)	実習指導者講習会 (修了年)	実務年数
		保 健 師 助 産 師 看 護 師	大 学 短 大 養 成 所		
		保 健 師 助 産 師 看 護 師	大 学 短 大 養 成 所		
		保 健 師 助 産 師 看 護 師	大 学 短 大 養 成 所		

ウ 設備、図書等の整備状況

区 分	有 無	整 備 状 況
更 衣 室		
休 憩 室		
討 議 室		
待 機 室		
看護関係図書		図書 冊、学術雑誌 種類
そ の 他		

6) 他校学生等の実習受入れ状況

区 分	学校養成所名	学生数	1グループ の学生数	実習期間	実習科目
	保健師学校養成所				
	助産師学校養成所				
	看護師学校養成所 (課程名)				
	准看護師学校養成所				
合 計					

7) 産科病棟及び産科外来の業務の実施状況

ア 集団指導の実施状況

産 科 病 棟	集団指導の名称		産 科 外 来	集団指導の名称	
	回数/週			回数/週	

イ 新生児の管理方法：母児同室、母児異室、その他（ ）

ウ 助産師外来の有無： 有、無

エ 家庭訪問指導実施： 有、無

<記載要領>

- 1 実習を行う病院、診療所及び助産所のすべてについて養成所が記載すること。
- 2 実習施設が2以上あるときは施設別に作成すること。
- 3 1) 「職員数」は、非常勤講師があるときは、括弧書きにより別掲とすること。また、助産所においては、「医師」の欄には「嘱託医」の数を記載すること。
- 4 4) -イ「看護職員の継続教育実施状況」については、前年度及び今年度の実績について、その代表的なものを簡潔に記載すること。
- 5 5) -イ「実習指導者の略歴」については、「千葉県看護師等養成所の運営に関する指導要領」に定める実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修を修了した年及び研修の名称を記載すること。
- 6 5) -ウ「設備、図書等の整備状況」については、その有無及び数を記載すること。また、設備等は、実習期間中の専用、兼用（職員／他校学生）の別を記載すること。

(2) 病院、診療所及び助産所以外の実習施設

(年 月 日現在)

施設名								
位置		電話						
開設年月日								
設置者名		代表者名 (職種)						
管理者名								
利用者数		定員 人 利用者 人/月 (延べ 人/月)						
実習科目								
養成所からの距離、学生の交通手段及び所要時間								
職員数	区分	定員	現員	非常勤	区分	定員	現員	非常勤
	保健師				その他の介護職員			
	助産師				理学療法士			
	看護師				作業療法士			
	准看護師				その他			
	医師				合計			
	介護福祉士							
実習指導者の略歴	氏名	専門学歴 (卒業年)			実習指導者講習会 (修了年)		実務年数	
		大学 短大 養成所						
他校学生等の受入状況	区分	学校養成所	学生数	1グループの学生数	実習期間	実習科目		
	保健師学校養成所							
	助産師学校養成所							
	看護師学校養成所	(課程名)						
	准看護師学校養成所							
	合計							
備考								

<記載要領>

- 1 実習を行うすべての施設について養成所が記載することとし、実習施設が2以上あるときは施設別に作成すること。
- 2 「施設名」欄について、診療所の場合には、診療科名まで記載すること。
- 3 「利用者数」欄については、適宜その施設の利用状況が分かるような数を記載すること。
- 4 併設施設がある場合には、「備考」欄に記載すること。
- 5 「実習指導者の略歴」については、「千葉県看護師等養成所の運営に関する指導要領」に定める実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修を修了した年及び研修の名称を記載すること。

3 看護師養成所、准看護師養成所

(1) 病院及び診療所

(年 月 日現在)

名 称							
位 置	電話						
設 置 者 名	代表者名						
院 長 名							
病 床 数	総 数	一 般	療 養	結 核	精 神	感 染 症	
実 習 科 目							
養成所からの距離、学生 の交通手段及び所要 時間							

1) 職員数

(年 月 日現在)

区 分	定員	現員	区 分	定員	現員	区 分	定員	現員
保健師			歯科医師			作業療法士		
助産師			薬剤師			管理栄養士 ・ 栄養士		
看護師			診療放射線技師			事務員		
准看護師			臨床検査技師			その他		
看護補助者			臨床工学技士					
医師			理学療法士			合計		

2) 看護単位別、診療科名、病床数、入院患者数及び看護要員数 (病院のみ)

(年 月 日現在)

看護 単位	診療科名	病床数	入 院 患者数	看 護 要 員 数					合計
				保健師	助産師	看護師	准看護 師	看護補 助者	
合 計									

※ 入院患者数は1日平均の数を記載すること。

※ 全看護単位について記載すること。

※ 実習に使用する看護単位に○印をつけること。

3) 産科の入院患者数及び分娩件数 (母性看護学実習を行う施設のみ)

前年度産科入院患者延数	数
前年度分べん延件数	件

4) 小児科の外来・入院患児数 (小児看護学実習を行う施設のみ)

前年度外来患児数 (1日平均)	前年度実習病棟の入院患児 (1日平均)

5) 病院の組織図及び看護部門の組織図
(組織図添付)

6) 看護部門の状況

ア 本年度の方針と目標 (病院のみ)

方針
目標

イ 看護職員の継続教育実施状況 (前年度及び今年度実績)

実習施設内研修	実施件数	件	受講者延べ人数	人
実習施設外研修	参加件数	件	受講者延べ人数	人
研修会名	年月	内 容		参加者数

ウ 各種基準、手順の整備状況

区 分	整 備 状 況
看護基準	
看護手順	
看護計画	
看護記録	
看護用具の整備	
その他	

7) 実習指導体制

ア 勤務体制

勤務体制	三交替制 二交替制 当直制 その他 ()		
勤務時間 及び看護 方式	区 分	勤 務 時 間	看 護 方 式
	日勤	～	機能別
	準夜勤	～	チームナーシング
	深夜勤	～	患者別受け持ち
	変則勤務	～	その他
	〇〇勤務	～	

イ 実習指導者の略歴

看護単位	氏名	免許の種類	専門学歴 (卒業年)	実習指導者講習会 (修了年)	実務年数
		保健師 助産師 看護師	大学 短大 養成所		
		保健師 助産師 看護師	大学 短大 養成所		

ウ 設備、図書等の整備状況

区 分	有 無	整 備 状 況
更衣室		
休憩室		
討議室		
看護関係図書		図書 冊、学術雑誌 種類
その他		

8) 他校学生等の実習受入れ状況

区 分	学校養成所名	学生数	1グループ の学生数	実習期間	実習科目
保健師学校養成所					
助産師学校養成所					
看護師学校養成所	(課程名)				
准看護師学校養成所					
合 計					

(2) 病院及び診察所以外の実習施設

(年 月 日現在)

施設名								
位置		電話						
開設年月日								
設置者名		代表者名 (職種)						
管理者名								
利用者数		定員 人 利用者 人/月 (延べ 人/月)						
実習科目								
養成所からの距離、 学生の交通手段及び 所要時間								
職 員	区 分	定員	現員	非常勤	区 分	定員	現員	非常勤
	保健師				その他の介護職員			
	助産師				理学療法士			
	看護師				作業療法士			
	准看護師				その他			
	医師							
	介護福祉士				合計			
実習指導者の略歴	氏 名	専 門 学 歴 (卒 業 年)			実習指導者講習会 (修了年)		実務年数	
		大学 短大 養成所						
他校学生等の受入れ状況	区 分	学校養成所	学 生 数	1グループの 学 生 数	実習期間	実習科目		
	保健師学校養成所							
	助産師学校養成所							
	看護師学校養成所	(課程名)						
	准看護師学校養成所							
	合計							
備 考								

<記載要領>

- 1 実習を行うすべての施設について養成所が記載することとし、実習施設が2以上あるときは施設別に作成すること。
- 2 (1) - 2) については、訪問看護を実施している病院は、「看護単位」の欄に「訪問看護」と記載し、「入院患者数」欄に月間訪問延件数を記載すること。
- 3 (1) - 3) については、母性看護学実習（准看護師養成所の場合は母子看護実習）を行う施設についてのみ記載すること。
- 4 (1) - 4) については、小児看護学実習（准看護師養成所の場合は母子看護実習）を行う施設についてのみ記載すること。入院患児数については、実習を行う病棟の入院患児数を記載すること。また、疾病の種類・年齢について資料を添付すること。疾病の種類は、がん、循環器疾患等大まかに記載し、年齢については、小児の成長発達段階が学習できるか否かの観点から新生児、乳幼児、学童、思春期等の発達段階別に記載すること。また、看護師による専門外来又は保健指導を行っている場合には内容・人数等の資料を添付すること。
- 5 (1) - 6) -イについては、前年度及び今年度の実績について、その代表的なものを簡潔に記載すること。
- 6 (2) の「施設名」欄について、診療所の場合には、診療科名まで記載すること。
- 7 (2) の「利用者数」欄については、次の数を記載すること。
 - (1) 介護老人保健施設及び介護老人福祉施設の場合は、入所及び通所定員を記載すること。
 - (2) 訪問看護ステーションの場合は、利用者数を記載すること。
 - (3) その他の施設の場合は、適宜その施設の利用状況が分かるような数を記載すること。
- 8 併設施設がある場合には、「備考」欄に記載すること。
- 9 介護老人保健施設及び介護老人福祉施設については、そのサービス内容を「備考」欄に記載すること。
- 10 (1) - 7) -イ及び(2) の「実習指導者の略歴」については、「千葉県看護師等養成所の運営に関する指導要領」に定める実習指導者として必要な研修又は専任教員として必要な研修を修了した年及び研修の名称を記載すること。